

第5検討部会 会議録

会議の名称	第18回 第5検討部会
開催日時	平成20年5月28日(水)18時02分から20時10分
開催場所	職員会館 講座室B
出席者	(部会長)石井副委員長 (副部会長)伊田(昭)委員、豊田委員 (委員)庵地委員、木岡委員、北原委員、椎橋委員、山田委員、
会議内容	1. 編集委員会、第4回運営調整部会、広報PIチームの報告 2. 部会での検討事項 3. 条例における川口市らしさとは
会議資料	第4回運営調整部会資料
発言内容	<p>第17回部会の議事録の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・承認 <p>編集委員会、第4回運営調整部会、広報PIチームの報告 (省略)</p> <p>本部会としての素案検討の方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集会議はとりあえずの箱作りをただけであるので、部会で箱を議論して欲しい。 ・部会の検討事項の検討を優先して検討して欲しい。 ・ガバナンスを部会の主要テーマとして検討してきたので、それを中心として検討したらいいのではないか。 ・すべてを検討するのではなく、時間内に議論した所までを提出すればいいと思う。 ・これまでやってきたことについて集中して議論すればいい。 ・条例全体ではいかにも量が多い。川口らしさについて議論を深めたい。 <p>川口らしさについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前、「おやこ育ちのまち」ということを議論したが、それを実現するためにはどのような仕組みがあればいいのだろうか。これを具体化できたら川口らしさになるのではないか。(部会長) ・「おやこ育ちのまち」とするためには、親が学べる場が必要だ。自分勝手な人が多いのが問題である。学びを義務付けるようなこともあってもいい。 ・お仕着せでなく、ゴミを拾う、声をかけるなど、一人ひとりができることをすることが重要である。ほんのちょっとのおせっかいをみんながするようになるまちが理想的である。 ・「気配り、助け合い、思いやり」が川口らしさになればいい。 ・福岡県春日市では小学校単位で地域協議会ができて横断的な活動を行っ

	<p>ている。そのようなことも参考になると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・杉並区和田中は PTA を解散して、地域の人が学校を支援している。そのような試みも考えるヒントになろう。 ・自分勝手な人が多いというが、それは一部で、多くの人々がまじめに生きている。だめな部分を取りあげるよりも、良い人を伸ばすことを考えるほうが賢明ではないか。 ・川口市の学校でもそれぞれ地域との連携は行っている。 ・例えば、青少年育成協議会のような組織がたくさんあり、それぞれ何らかの活動をしているが、活動が建前になっていないか。実質的に川口の課題が解決しているのか疑問である。 ・私は個人的にはがんばっているが、第 2、第 3 の人材を作れないでいる。 ・川口市で 3 割の人が行動を始めたというのが理想的だ。 <p>次回部会に向けて（部会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例の名称、理念などについて宿題にする。当日持参でもいいので、自分の考えをまとめてみて欲しい。 ・地域協議会というしくみは興味深いので、春日市視察時の資料があれば次回配布して欲しい。 ・各部会の提案をすべて読んできてほしい。 ・次回は、まずは編集委員会からの検討事項、素案の作成、広報・PI で優先して行うべき活動について議論する。 ・あと 2 回の部会で部会案をまとめる。次回は少し時間を延長したい。
<p>次回以降日程 （予定）</p>	<p>第 19 回検討部会 6 月 12 日（木）18:00～21:00 第 20 回検討部会 6 月 13 日（金）18:00～20:00</p>